



2021年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月14日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ニイタカ
コード番号 4465 URL <https://www.niitaka.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 吉昭
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 加藤 貴志 TEL 06 (6391) 3266
定時株主総会開催予定日 2021年9月22日 配当支払開始予定日 2021年8月13日
有価証券報告書提出予定日 2021年8月27日
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期の連結業績（2020年6月1日～2021年5月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期	18,436	4.0	2,448	51.4	2,465	56.9	697	△34.1
2020年5月期	17,723	1.3	1,617	39.3	1,571	30.3	1,058	28.6

(注) 包括利益 2021年5月期 886百万円 (△11.9%) 2020年5月期 1,005百万円 (39.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年5月期	118.11	—	6.4	12.9	13.3
2020年5月期	179.32	—	10.4	9.0	9.1

(参考) 持分法投資損益 2021年5月期 一百万円 2020年5月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期	20,468	11,292	55.2	1,912.90
2020年5月期	17,777	10,559	59.4	1,788.74

(参考) 自己資本 2021年5月期 11,292百万円 2020年5月期 10,559百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年5月期	2,718	△1,081	1,727	5,753
2020年5月期	1,701	△934	△464	2,294

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年5月期	—	13.00	—	13.00	26.00	153	14.5	1.5
2021年5月期	—	13.00	—	13.00	26.00	153	22.0	1.4
2022年5月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00		15.0	

3. 2022年5月期の連結業績予想（2021年6月1日～2022年5月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,600	△4.5	1,600	△34.7	1,630	△33.9	1,100	57.8	186.33

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年5月期	5,943,052株	2020年5月期	5,943,052株
2021年5月期	39,486株	2020年5月期	39,486株
2021年5月期	5,903,566株	2020年5月期	5,903,610株

(参考) 個別業績の概要

2021年5月期の個別業績（2020年6月1日～2021年5月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期	16,993	2.8	2,065	50.3	2,330	75.2	715	△20.6
2020年5月期	16,525	1.5	1,373	53.7	1,329	4.7	902	△9.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期	121.28	—
2020年5月期	152.80	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期	19,319	10,745	55.6	1,820.18
2020年5月期	16,948	10,139	59.8	1,717.54

(参考) 自己資本 2021年5月期 10,745百万円 2020年5月期 10,139百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症拡大による度重なる緊急事態宣言発出の影響で個人消費は大きく落ち込み、経済活動は停滞しました。また、当社グループの主要顧客である飲食店や宿泊施設は、酒類提供自粛、営業時間短縮等により多大な影響を受け、大変厳しい環境となりました。

このように新型コロナウイルス感染症が広がるなかで、引き続き感染予防の組織的取り組みを実施し、売上の確保に努めてまいりました。飲食店や宿泊施設向けの洗剤洗浄剤及び固形燃料等においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、売上減少いたしました。需要が急拡大したアルコール製剤の販売は、全社を挙げて製品の安定供給に努めた結果、一定の伸びで推移しました。

これにより、当連結会計年度の売上高は、184億3千6百万円（前期比 4.0%増）となりました。

利益につきましては、一定の伸びで推移したアルコール製剤において、高付加価値の「手指消毒用Nスター」、「ノロスター」の出荷が多かったことが好影響を与えました。また、営業利益は、24億4千8百万円（同 51.4%増）、経常利益は、24億6千5百万円（同 56.9%増）となりました。しかし、中国連結子会社である新高（福建）日用品有限公司の料理用固形燃料生産設備の操業停止ならびに新高（江蘇）日用品有限公司が建設する工場の建設期間延長に関して減損損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、6億9千7百万円（同 34.1%減）となりました。

当社グループは、業務用の化成事業を行っており、単一セグメントであるため、セグメント別の情報はありません。当社グループ製造品及び仕入商品等の売上高は、次のとおりであります。

<当社グループ製造品>（業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤・漂白剤・固形燃料等）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、感染予防に役立つ製品が一定の伸びで推移しました。また、手指消毒剤、「ケミガード」や「リフガード」などの感染対策用新製品を中心に、既存市場以外への新規チャネル開拓も進みました。一方で、洗剤洗浄剤及び固形燃料等は飲食店や宿泊施設の集客減少の影響を受け、売上が減少しました。

その結果、当連結会計年度の当社グループ製造品売上高は、149億9千3百万円（前期比 7.7%増）となりました。

<仕入商品等>

当連結会計年度の売上高は、34億4千3百万円（同 9.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

	前期	当期	増減
総資産（百万円）	17,777	20,468	2,690
純資産（百万円）	10,559	11,292	733
自己資本比率	59.4%	55.2%	△4.2p
1株当たり純資産（円）	1,788.74	1,912.90	124.16

前連結会計年度末と比較して総資産は26億9千万円増加し、純資産は7億3千3百万円増加しました。この結果、自己資本比率は4.2ポイント減少し55.2%となりました。増減の主なものは次のとおりであります。

流動資産では、現金及び預金が34億5千9百万円増加し、受取手形及び売掛金が3億3千5百万円減少しております。

固定資産では、投資その他の資産その他が5億1千3百万円増加し、建物及び構築物が1億5千1百万円、土地が1億2千万円、無形固定資産その他が2億1千4百万円、投資有価証券が1億9千2百万円それぞれ減少しております。

流動負債では、1年内返済予定の長期借入金が3億2千6百万円、未払金が2億4千7百万円それぞれ増加し、電子記録債務が2億8千3百万円減少しております。

固定負債では、長期借入金が15億6千5百万円増加しております。

(3)当期のキャッシュ・フローの概況

(百万円)

	前期	当期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,701	2,718	1,016
投資活動によるキャッシュ・フロー	△934	△1,081	△146
財務活動によるキャッシュ・フロー	△464	1,727	2,191
現金及び現金同等物の増減	268	3,459	3,191
現金及び現金同等物の期末残高	2,294	5,753	3,459

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、資金といいます。）の期末残高は、前年同期より34億5千9百万円増加し、57億5千3百万円となりました。主な内訳は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、27億1千8百万円（前期比59.8%増）となりました。主には税金等調整前当期純利益が14億6百万円、減価償却費が6億3千4百万円、減損損失が10億5千9百万円あった一方で、法人税等の支払額が6億1千7百万円あったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、10億8千1百万円（前期比15.7%増）となりました。主には有形固定資産の取得による支出が7億5千5百万円、子会社株式の取得による支出が5億1千8百万円あった一方で、投資有価証券の売却による収入が2億5千6百万円あったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、17億2千7百万円（前期は4億6千4百万円の支出）となりました。主には長期借入れによる収入が25億円あった一方で、長期借入金の返済による支出が6億8百万円、配当金の支払額が1億5千3百万円あったことなどによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年5月期	2018年5月期	2019年5月期	2020年5月期	2021年5月期
自己資本比率 (%)	56.1	56.4	56.8	59.4	55.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	67.7	65.2	49.3	121.7	76.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.0	1.6	1.8	1.1	1.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	166.6	106.8	126.3	177.8	211.7

1. 自己資本比率：自己資本/総資産
2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産
3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー
4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により計算しております。
2. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4)今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が開始されましたが、感染拡大の収束は見えず、経済の動向は未だ予断を許さない状況です。

このような状況下、当社は新型コロナウイルス感染症及び感染収束後に予想される外部環境変化に対応した経営戦略の更新を適宜行ってまいります。

当社グループの主な顧客である飲食店や宿泊施設の稼働において新型コロナウイルス感染症の影響が第2四半期までは続くものの、その間ワクチン接種が進み、第3四半期以降、徐々に回復すると見込んでいます。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大につれて急増したアルコール製剤の需要は、反動により減少するものの感染症拡大前に戻ることなく一定の伸びを維持すると見込んでいます。以上の前提にしたがって検討した結果、連結業績予想値は、売上高176億円(前期比4.5%減)と予想しております。

利益に関しましては、上記の売上高予想をもとに、営業利益16億円(同34.7%減)、経常利益16億3千万円(同33.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益11億円(同57.8%増)と予想しております。当期は新型コロナウイルスの感染症拡大により、高付加価値の「手指消毒用Nスター」、「ノロスター」の売上高伸長が利益を大きく牽引しました。しかし、上記のとおり売上高の構成が大きく変化し、このような一時的な利益の上昇は見込めません。また、原材料価格の上昇、新型コロナウイルス感染症の収束にあわせて営業活動が正常化することによる経費増額等の要因も重なり、大幅な減益になると考えております。ただし、アルコール製剤が一定の伸びを維持することもあり、感染症拡大前と比較すると、利益水準は高めに推移すると予想しております。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況や収束時期によっては、予想の前提と異なった状況が生まれ、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

(5)利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は利益配分につきましては、将来の企業価値を高める事業戦略に必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

内部留保金は、業容拡大に向けた技術開発、製品開発、設備投資や人材育成ならびに手元資金の流動性確保に活用したいと考えております。

当期の配当金につきましては、期末は1株当たり13円とし、通期で1株当たり26円を予定しております。

また、次期配当金につきましては、日本経済の先行きが不透明な状態が続いていますが、上記見通しを前提に、業績状況を勘案し、中間配当金14円、期末配当金14円とし、年間配当金28円を予定しております。

株主の皆様に対する利益還元を図ることにより当社株式の市場価値を高めてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在日本国内での活動が主であることから、当面は日本基準を採用することとしておりますが、国内他社のIFRS採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当連結会計年度 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,294,148	5,753,847
受取手形及び売掛金	2,918,927	2,583,920
電子記録債権	1,020,815	1,045,536
商品及び製品	996,013	943,584
仕掛品	30,308	28,651
原材料及び貯蔵品	496,311	537,031
その他	155,528	60,016
貸倒引当金	△4,325	△4,033
流動資産合計	7,907,727	10,948,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,054,877	8,124,088
減価償却累計額	△4,519,159	△4,740,254
建物及び構築物(純額)	3,535,718	3,383,834
機械装置及び運搬具	6,743,624	6,705,509
減価償却累計額	△5,683,123	△5,716,328
機械装置及び運搬具(純額)	1,060,500	989,180
工具、器具及び備品	804,045	819,519
減価償却累計額	△622,972	△643,914
工具、器具及び備品(純額)	181,072	175,604
土地	3,136,945	3,016,850
リース資産	193,178	52,429
減価償却累計額	△151,739	△36,096
リース資産(純額)	41,439	16,333
建設仮勘定	17,042	36,430
その他	6,026	6,026
有形固定資産合計	7,978,746	7,624,259
無形固定資産		
のれん	2,277	-
ソフトウェア	362,093	294,532
ソフトウェア仮勘定	8,685	1,298
その他	279,437	64,969
無形固定資産合計	652,493	360,800
投資その他の資産		
投資有価証券	542,032	349,934
繰延税金資産	530,679	510,170
その他	265,286	779,268
貸倒引当金	△99,413	△104,743
投資その他の資産合計	1,238,585	1,534,629
固定資産合計	9,869,825	9,519,689
資産合計	17,777,553	20,468,243

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当連結会計年度 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	741,243	742,827
電子記録債務	1,678,032	1,394,229
1年内返済予定の長期借入金	299,008	625,280
リース債務	43,531	4,047
未払金	292,970	539,999
未払法人税等	390,994	493,280
その他	643,227	802,403
流動負債合計	4,089,009	4,602,068
固定負債		
長期借入金	1,491,930	3,057,300
リース債務	16,072	12,025
退職給付に係る負債	1,338,473	1,371,424
繰延税金負債	25,078	17,972
その他	257,054	114,506
固定負債合計	3,128,608	4,573,229
負債合計	7,217,617	9,175,297
純資産の部		
株主資本		
資本金	585,199	585,199
資本剰余金	595,337	595,337
利益剰余金	9,469,521	10,013,277
自己株式	△50,953	△50,953
株主資本合計	10,599,104	11,142,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,366	77,847
為替換算調整勘定	△73,535	72,237
その他の包括利益累計額合計	△39,168	150,085
純資産合計	10,559,936	11,292,946
負債純資産合計	17,777,553	20,468,243

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
売上高	17,723,180	18,436,868
売上原価	10,214,057	10,276,782
売上総利益	7,509,122	8,160,085
販売費及び一般管理費	5,891,303	5,711,195
営業利益	1,617,818	2,448,890
営業外収益		
受取利息	9,771	12,902
受取配当金	8,907	7,577
受取賃貸料	39,162	42,566
売電収入	8,621	8,675
為替差益	2,583	-
その他	11,322	14,930
営業外収益合計	80,369	86,652
営業外費用		
支払利息	9,685	12,593
賃貸収入原価	21,600	24,771
売電原価	5,849	5,767
為替差損	-	12,386
貸倒引当金繰入額	85,625	11,887
その他	3,609	2,648
営業外費用合計	126,371	70,054
経常利益	1,571,816	2,465,488
特別利益		
受取保険料	2,224	1,788
保険解約返戻金	50,509	-
その他	-	67
特別利益合計	52,734	1,855
特別損失		
固定資産除売却損	2,344	1,289
投資有価証券売却損	-	687
投資有価証券評価損	29,968	-
子会社株式評価損	10,000	-
減損損失	-	1,059,025
特別損失合計	42,312	1,061,002
税金等調整前当期純利益	1,582,237	1,406,341
法人税、住民税及び事業税	538,304	715,222
法人税等調整額	△14,686	△6,130
法人税等合計	523,618	709,092
当期純利益	1,058,619	697,248
親会社株主に帰属する当期純利益	1,058,619	697,248

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
当期純利益	1,058,619	697,248
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,325	43,480
為替換算調整勘定	△58,046	145,773
その他の包括利益合計	△52,721	189,254
包括利益	1,005,898	886,502
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,005,898	886,502
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2019年6月1日 至2020年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	585,199	595,337	8,564,395	△50,820	9,694,111
当期変動額					
剰余金の配当			△153,494		△153,494
親会社株主に帰属する当期純利益			1,058,619		1,058,619
自己株式の取得				△132	△132
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	905,125	△132	904,993
当期末残高	585,199	595,337	9,469,521	△50,953	10,599,104

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	29,040	△15,488	13,552	9,707,664
当期変動額				
剰余金の配当				△153,494
親会社株主に帰属する当期純利益				1,058,619
自己株式の取得				△132
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	5,325	△58,046	△52,721	△52,721
当期変動額合計	5,325	△58,046	△52,721	852,272
当期末残高	34,366	△73,535	△39,168	10,559,936

当連結会計年度(自2020年6月1日 至2021年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	585,199	595,337	9,469,521	△50,953	10,599,104
当期変動額					
剰余金の配当			△153,492		△153,492
親会社株主に帰属する当期純利益			697,248		697,248
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	543,756	—	543,756
当期末残高	585,199	595,337	10,013,277	△50,953	11,142,861

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	34,366	△73,535	△39,168	10,559,936
当期変動額				
剰余金の配当				△153,492
親会社株主に帰属する当期純利益				697,248
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	43,480	145,773	189,254	189,254
当期変動額合計	43,480	145,773	189,254	733,010
当期末残高	77,847	72,237	150,085	11,292,946

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,582,237	1,406,341
減価償却費	582,583	634,353
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	42,209	32,951
貸倒引当金の増減額(△は減少)	77,205	5,038
長期前払費用の増減額(△は増加)	10,094	△122
減損損失	-	1,059,025
受取利息及び受取配当金	△18,679	△20,479
支払利息	9,685	12,593
固定資産除売却損益(△は益)	2,344	1,289
為替差損益(△は益)	△3	△2
投資有価証券評価損益(△は益)	29,968	-
保険解約損益(△は益)	△50,509	-
売上債権の増減額(△は増加)	△109,910	312,577
たな卸資産の増減額(△は増加)	△267,099	24,986
その他の流動資産の増減額(△は増加)	86,336	61,640
仕入債務の増減額(△は減少)	△141,228	△276,640
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	3,805	29,181
未払消費税等の増減額(△は減少)	92,492	172,584
その他	46,946	△127,769
小計	1,978,478	3,327,547
利息及び配当金の受取額	16,900	20,479
利息の支払額	△9,566	△12,839
法人税等の支払額	△284,624	△617,021
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,701,188	2,718,166
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△771,393	△755,873
無形固定資産の取得による支出	△369,625	△46,751
投資有価証券の取得による支出	△1,672	△1,685
投資有価証券の売却による収入	-	256,016
子会社株式の取得による支出	△21,978	△518,961
保険積立金の解約による収入	241,367	-
貸付けによる支出	△36,210	△45,350
貸付金の回収による収入	43,390	900
その他	△18,460	30,502
投資活動によるキャッシュ・フロー	△934,582	△1,081,201
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	2,500,000
長期借入金の返済による支出	△295,363	△608,530
配当金の支払額	△153,494	△153,492
リース債務の返済による支出	△15,403	△10,601
その他	△132	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△464,393	1,727,375
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33,878	95,358
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	268,333	3,459,698
現金及び現金同等物の期首残高	2,025,814	2,294,148
現金及び現金同等物の期末残高	2,294,148	5,753,847

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、業務用の化成産品事業を行っており、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)		当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)	
1株当たり純資産額	1,788.74円	1株当たり純資産額	1,912.90円
1株当たり当期純利益	179.32円	1株当たり当期純利益	118.11円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、 潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、 潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,058,619	697,248
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(千円)	1,058,619	697,248
普通株式の期中平均株式数(株)	5,903,610	5,903,566

(重要な後発事象)

該当事項はありません。